

令和3年度 福岡県立若松商業高等学校グランドデザイン



校訓

校是

自立・創造・協力

「強いところ」と「あたたかい心」

若商ブランドの確立

商業教育の標の構築

本校の将来ビジョン

- * AI時代でも必要な商業人を育成する指標となる「商業教育の標」の構築
- * 「若松を見つめ、若松を動かす」を合言葉に地域課題を理解し、課題の解決を主体的に図る意欲ある生徒の育成
- * 地域を牽引するリーダーを育成するため、上級学校への進学指導に力を注ぐ

*本校が求める生徒像 AP (アドミッションポリシー)

- ・志を持ち、目的意識を持って学校生活に臨む生徒
- ・商業人としての資質の高揚に邁進する生徒
- ・チャレンジ精神旺盛かつリーダーシップを発揮する生徒

*本校が展開する教育活動 CP (カリキュラムポリシー)

- ・日々学習成果を積み重ね、自学力を育む授業
- ・「成す事により学ぶ」実学を重視した、体験的活動
- ・共通教科の基礎学力育成を重視

*卒業までに身に付けさせるカDP (ディプロマポリシー)

- ・高い志を抱き、自ら考え学び続ける力
- ・校訓・校是を踏まえ、豊かな心を持った人間力
- ・困難を乗り越える「強いところ」と果敢に挑む「突破力」

校内関係との連携

P T A
同窓会
後援会
学校評議員
SC・SSW等
スクールサポーター
少年サポートセンター

育成したい資質・能力(自信と誇りを持たせる)

- * 高い志を持たせ、得意技を活用できる能力
- * AIでは対応できない課題を、商業人としての倫理観を踏まえ解決する能力の育成
- * 専門性を更に深化させ、我が国の発展を主体的かつ協働的に取り組む態度を養成

進路指導 教科指導 生徒指導

校外関係との連携

地域社会
小学校
中学校
専門学校
短大・大学
企業
行政機関

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践

PDCA

PDCA

令和3年度の教育重点目標

- ・「主体的・対話的で深い学び」の推進に向けた授業改善と見直しの強化
- ・カリキュラム・マネジメントの実施・評価・改善 (PDCA サイクルによる改善)
- ・高大接続改革にもとづく「学力の3要素」の育成
 - ①知識・技能の習得 ②思考力、判断力、表現力の育成 ③主体性を持って協働して学ぶ態度
- ・学校の教育活動全体における成年年齢の引き下げに伴う教育の充実
 - 1 「志を立ててもって万事の源となす」目的意識を持たせ、個々の自己実現の支援
 - 2 共通教科の基礎学力を定着させ、専門性の深化と検定試験取得に力点置いた教科指導
 - (1) 国公立大学及び難関大学への挑戦
 - (2) 新たな求人開拓により就職内定率100%をめざす
 - (3) 魅力ある授業・わかる授業により基礎・基本の定着を図る
 - (4) 共通教科の基礎学力を固め、専門性の深化を図る
 - 3 「こころざし実現講座」の活性化により、生徒の希望進路実現
 - 4 学校活性化推進部を広報の主軸に据え、本校の魅力を地域や中学生に発信し、志願倍率の更なる上昇をめざし「選ばれる学校」を確立

志を立ててもって万事の源となす